



フォース®

粒剤



**にら、らっきょう
に使えるように
なりました**
適用拡大

ガス効果で 野菜の土壌害虫を防除!!



キスジノミハムシ



ナガチャコガネ



タネバエ



ネキリムシ類
(カブラヤガ)



コガネムシ類
(ドウガネブイブイ)



ネダニ類
(ロビンネダニ)



クロバネキノコバエ類
(ネギネクロバネコバエ)

※写真提供：埼玉農農業技術研究センター



フォース®

粒剤

syngenta®

シンジェンタ ジャパン株式会社

農業をご使用の際は、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。

®はシンジェンタ社の登録商標

フォース粒剤は...

農林水産省登録番号 第18311号

有効成分:テフルトリン0.50%

毒物及び劇物取締法:劇物

- は種時または植付時の土壌処理や、生育期の株元処理で、難防除害虫であるネキリムシ類、ネダニ類、キスジノミハムシなど、幅広い害虫から作物を守ります。
- 接触効果とガス効果で、土壌中の隠れた害虫にも速効的に効果を発揮します。
- 処理後約1ヶ月の長い残効を示します。
- 有効成分がガス化し滞留することで、キスジノミハムシ成虫に対して忌避効果を示します。

■適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	テフルトリンを含む農薬の総使用回数				
かんしょ	コガネムシ類幼虫 ハリガネムシ類	9kg/10a	植付前	1回	全面土壌混和 又は作条土壌混和	1回				
らっかせい	コガネムシ類幼虫		は種時		播満土壌混和 又は全面土壌混和					
ほうれんそう	ホウレンソウケナガコナダニ	4kg/10a	は種前		全面土壌混和		2回以内 (は種時までの処理は1回以内、 は種後は1回以内)			
キャベツ はくさい レタス	ネキリムシ類		定植時					株元散布		
非結球レタス しょうが	9kg/10a		萌芽期						全面土壌混和	
はつかだいこん		キスジノミハムシ	6~9kg/10a		は種時			全面土壌混和		
だいこん	タネバエ	4kg/10a	は種時		播満土壌混和			1回		
かぶ	キスジノミハムシ	4~9kg/10a							収穫14日前まで	株元散布 播満土壌混和
	非結球あぶらな科葉菜類	ネキリムシ類								
なばな類	キスジノミハムシ	6kg/10a	植付時(仮植床)		1回				作条土壌混和	2回以内 (仮植床は1回以内、本圃は1回以内)
いちご	コガネムシ類幼虫		定植時							
にんじん	ネキリムシ類	4kg/10a	は種時	1回	全面土壌混和	1回				
	にんじん(葉)	クロバネキノコバエ類	4~12kg/10a				は種前			
ねぎ		ネキリムシ類	4kg/10a		は種時		1回		作条土壌混和 全面土壌混和	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後の処理は1回以内)
	ネキリムシ類	4~9kg/10a	は種前							
	ネダニ類	9kg/10a	定植時	1回	株元散布					
	クロバネキノコバエ類	9kg/10a	収穫30日前まで							
にら	ネダニ類	6~9kg/10a	定植前	1回	全面土壌混和 植溝土壌混和	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後の処理は1回以内)				
	ネキリムシ類	4~9kg/10a					収穫14日前まで			
らっきょう	ネダニ類	9kg/10a	定植前	1回	全面土壌混和 植溝土壌混和	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後の処理は1回以内)				
			定植前	1回	全面土壌混和 植溝土壌混和					
ブロッコリー 茎ブロッコリー	ネキリムシ類	4kg/10a	定植時	1回	全面土壌混和	1回				
小倉はくさい菜	キスジノミハムシ		は種前				播満土壌混和 植溝土壌混和 又は全面土壌混和			
パセリ	ネキリムシ類		は種時		全面土壌混和					
			定植時							
ごぼう	キスジノミハムシ		6kg/10a		は種時		1回	植溝土壌混和		
ザーサイ									タネバエ	
やまのいも	ネキリムシ類		6kg/10a		植付時		1回	植溝土壌混和		
やまのいも(むかご)	タネバエ		4kg/10a							
さとうきび	ハリガネムシ類		6kg/10a		収穫3日前まで		1回	全面土壌混和		
うめ	アカマダラケシキスイ		10kg/10a							
みしまさいこ	ネキリムシ類	6kg/10a	萌芽期	株元散布						
茶	ナガチャコガネ	9kg/10a	成虫飛来初期から ふ化幼虫期 但し、摘採7日前まで	1回	雨落ち部土壌混和	1回				
つつじ類	コガネムシ類幼虫	植付時	全面土壌混和							

■使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 蜜に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
- うめを使用する場合は、収穫前にあらかじめネット等をはり、果実が処理土壌と直接接触しないようにしてください。
- 本剤をだいたいの生育期に株元散布する場合、茎葉部が濡れていると付着した粒剤により局所的な枯れが生じることがあるため注意してください。
- 間引き菜、つまみ菜に使用しないでください。
- ねぎに対して使用する場合で、生育期間中に土寄せをする栽培においては、ねぎ根部周辺に薬剤が届きやすい生育前半の土寄せ前に使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 医薬用外劇物。取扱いは十分に注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出さず、直ちに医師の担当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けさせてください。
- 本剤による中毒の治療法としては、動物実験でメトカルバモール製剤または硫酸アトロピン製剤の投与が有効であると報告されています。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けてください。
- 本剤はのど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合がありますので注意してください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用してください。また粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 施設内で使用する場合は、側窓、天窓を開け、十分換気を行ってください。
- 水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

農薬をご使用の際は、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 薬剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ● 使用後の空容器・空袋等は圃場などに放置せず適切に処理してください。

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX21階
www.syngenta.co.jp

